

聞いたことがありますか？ ワンヘルス（One Health）

■問合せ 保健衛生課 ☎41-2669

新型コロナウイルス感染症をはじめ、狂犬病や鳥インフルエンザなどは、人と動物のどちらにも感染する「じんじゅうきょうよう人獣共通感染症つうかんせんしゅう」です。人獣共通感染症は、大規模な森林伐採や都市開発、これに伴う生態系の変化や気候変動等に密接に関係しています。私たちが健康に暮らしていくためには、人も動物も環境も同じように健康であることが重要であり、これを実現するのが「ワンヘルス」です。「ワンヘルス」について考えてみませんか。

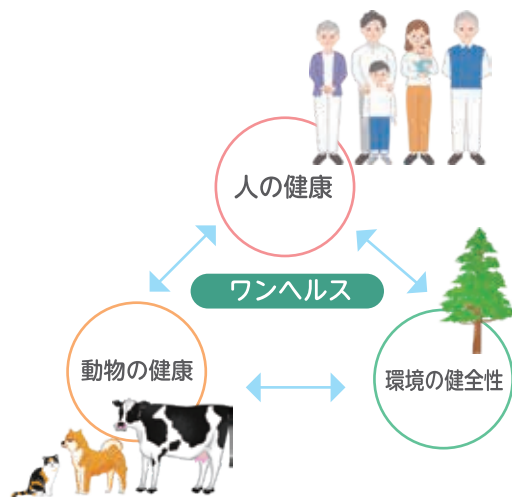
ワンヘルスとは？

人と動物の健康と環境の健全性は1つと考え、守っていくために、みんなで一緒に行動することをいいます。

福岡県のワンヘルスの取り組み

福岡県では、令和2年12月に全国で初めてとなる「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、ワンヘルスに関する「6つの基本方針」が示されました。

令和4年3月には、基本方針を着実に進めていくために、「福岡県ワンヘルス推進行動計画」が策定されました。



福岡県ワンヘルス推進ポータルサイト

県のワンヘルスに関する施策を写真付きで紹介されているほか、私たちが生活の中で取り組むことができる具体例も掲載されています。



SDGsとも関わりが深い / ワンヘルスの6つのポイント

1

人獣共通感染症対策

人獣共通感染症の発生予防や、まん延防止に取り組もう



2

薬剤耐性菌対策 (薬剤の適正使用)

薬は決められた用量や用法を守って服用しよう



3

環境保護

地球上のあらゆる命が育まれる自然環境を守ろう



4

人と動物の共生社会づくり

ペットとのより良い関係のために定期健診などの健康管理を大切にしよう



5

健康づくり

ペットや自然とのふれ合いを大事にしながら健康づくりをしよう



6

環境と人と動物のより良い関係づくり

健康を支える「安全・安心」な食のために、健全な農地や水、家畜の健康を保とう

